

IRB番号「2021-GB-106」

研究課題名「Robot環境の利点と欠点を理解した新しい膵切除術式の検討」

1. 研究の対象

2021年1月～2021年12月に、当院で膵頭十二指腸切除を施行された患者さん(ロボット16例、開腹32例)を対象とします。

2. 研究の目的・方法

当院におけるdaVinciを用いた膵切除の、Robot環境の利点と欠点を理解した新しい術式の有用性を検討することを目的とします。開腹と大きく異なるロボット環境に即した膵切除術式の開発が求められている。当院が考案した、ロボット膵切除の切除術式(multiple port transition method)及び、再建術式(clipless Blumgart anastomosis)の成績を報告する。

3. 研究期間

承認日 ～ 2024年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

情報：

- ① 臨床所見(年齢、性別、身長、体重、既往歴など)
- ② 血液所見(CBC、白血球分画、肝腎機能)
- ③ 画像所見(造影dynamic CT、造影MRI、必要時PET-CT)
- ④ 治療(手術内容、手術時間、開始時期、有害事象など)
- ⑤ 病理学的所見(分化度、脈管侵襲の有無、リンパ節転移、切除断端マージンなど)
- ⑥ 短期成績(術後合併症種類、重症度、在院日数)

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 肝胆膵外科 副部長 井上 陽介
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141